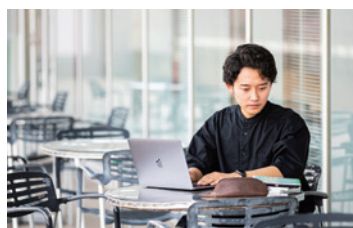




教師を目指せる
特別プログラムを活用

彼末 凛人 さん

児童相談所の夜間指導員として勤務した経験が教師を目指したきっかけです。価値観も生活も育った環境も一人一人違う子どもたちと出会い、自分の価値観にとらわれず多面的に理解しながら、適した指導を行える教師になりたいと思いました。今は小学校の教員免許取得のために、玉川大学との連携による小学校教員養成特別プログラムを受講しています。教師になるためにやるべきことは沢山ありますが、様々なプログラムを積極的に活用して夢を叶えたいと思います。



仲間と切磋琢磨しながら、
集中的にスコアアップを目指す

大久保 瑠菜 さん



留学に必要なTOEFL®のスコアアップのため、講座を受講しました。自力で対策することが難しい試験なので、集中的に試験のコツを学びながら同じような目標を持った学生と共に切磋琢磨できる環境が非常に良かったです。講師の方は解き方のコツを教えてくださいただけでなく、目標に対するサポートや海外の体験談も話してくださり、有意義な時間を過ごすことができました。スコアアップを目指すのはもちろん、継続的な英語学習ができるという点でもおすすめです。



問題解決型チャレンジプログラム参加



挑戦できる環境が、
自分自身の成長につながる

東出 希実 さん

きっかけは「なんでもいいからとりあえず挑戦してみなよ」という母の言葉でした。自分の強みを見つけられる、就職活動に活かせると思い、課題解決型インターンシップに応募しました。このインターンシップで様々な人と交流していくうちに、自分のコミュニケーション能力を客観視できるようになりました。また論理的思考の大切さを学び、自身を成長させることができました。成長したい、ステップアップしたいと思っている人におすすめしたいプログラムです。



講座を通して、
漠然としていた夢をカタチに

多和田 篤 さん



高校生の頃から漠然と公務員に興味を持っていたため、大学では公務員試験講座を受講しました。講座を受けていくなかで、公務員の仕事の解決力は基より、ワークライフバランスが整っていることなどを知ることにより、本格的に公務員を志すようになりました。講座で習った内容をもとに、プリントや単語帳を作るなど、自主学習の仕方を工夫しました。講座は大学の授業とも両立できるカリキュラムで、同じ目標を持った仲間もできます。皆さんも公務員という夢をカタチにしてください。



中期留学プログラム(ライブツイヒ大学)参加



積極的に行動することで、
異文化交流を実現

吉田 夏妃 さん

語学力向上・異文化交流の実現を目指し、留学を決意しました。留学先の語学学校ではドイツの方と触れ合うため、現地の大学生に学習のサポートをお願いしたり、趣味であるバスケットを続けるため、地元の社会人クラブのコーチに連絡し、練習に参加させていただきました。クラブへの参加により、年齢・性別・国籍を飛び越えて様々な方との交流が実現しました。留学を通してコミュニケーションの大切さを学び、チャレンジ精神が身についたと考えています。



学外特別研修受講



発表の機会を通して、
取り組むべき課題を明確にする

飯塚 亮介 さん
大平 康晴 さん

この講義の魅力は、インターンシップが体験できるだけでなく、民間企業や官庁で働く外部講師をお招きして「働くこと」の意味を学んだり、自分たちが体験したインターンシップの内容を発表したりする機会が設けられていることです。特に発表会は、自分たちの体験を振り返る貴重な機会です。私は発表の準備過程で、自分だけでは気づくことができない考え方を他の履修者から吸収し、社会人生活に向けて取り組むべき課題や方向性を明確にできました。



資格は？留学は？インターンシップは？

経済学部生の CAMPUS LIFE

学びもプライベートも、どちらも大切な大学生活。充実した4年間を過ごした先輩たちは、どのようなことを成し遂げたのか。個性豊かな日々からの様々な体験談やメッセージをもらいました。